

2023 年 11 月 16 日作成 Ver.5.0

《情報公開文書》

地方大学における肺移植の現状調査

研究の概要

【背景】

肺移植は進行した呼吸器疾患に対して有効な治療法のひとつです。かかりつけ医が呼吸器疾患を有する患者さんを移植施設へ紹介するタイミングや移植施設で肺移植登録する目安は、日本では明確な指針がなく、全ての患者さんが肺移植の機会を得られていないことも考えられます。待機期間中に亡くなられる患者さんもいます。いっぽう、北米などはドナーの数が多く、一施設あたりの手術症例数も日本の施設に比べて大変多いです。

【目的】

肺移植医療に関して、長崎大学病院における肺移植データを調査検討し、これまでの世界的な論文などのデータと比較し、今後自施設の移植医療で改善できる点を検討することが本研究の目的です。

【意義】

長崎県は日本の最西端に位置し、県内には離島やへき地も存在し、地域医療の充実、個々のRecipientへの個別化医療などの観点から、自施設での移植施行は大変大きな意味があります。同施設での移植医療の充実は、患者様へのケアがよりよいものになることはもちろん、日本全体の移植医療を発展させることにもつながります。

【方法】

肺移植登録患者の登録時情報（年齢、性別、血液検査、既往症、血液型適合性、ドナー特異抗体有無など）、ドナー情報（年齢、性別など）、手術情報（グラフト種類、出血量、輸血量、手術時間、グラフトサイズ比など）、病理所見、術後生存情報、免疫抑制剤使用情報）とその術後経過を調査します。

対象となる患者さん

長崎大学病院において、2008 年 1 月 1 日から 2023 年 12 月 31 日までに肺移植手術を受けた患者さんと、そのドナーになられた患者さんが本研究の対象です。

研究に用いる情報	
●研究に用いる情報 下記の情報を診療録より収集します。 ・肺移植登録時の年齢 ・性別 ・移植適応疾患 ・肺移植登録時の呼吸機能、運動耐用力 ・血液検査のデータ ・肺移植待機期間 ・肺移植の種類（生体肺移植、脳死肺移植） ・肺移植後の術後経過 本研究で利用する情報等について詳しい内容をお知りになりたい方は下記の「お問い合わせ先」までご連絡ください。	
情報の利用開始予定日	
本研究は 2024 年 1 月 1 日より「研究に用いる情報」を利用する予定です。	
あなたの情報をこの研究に使われたくない方は下記の「問い合わせ先」までご連絡頂ければ対象者から外します。その場合もあなたの治療等に不利益になることはありません。 ご連絡のタイミングによっては対象者から外せない場合もあります。 あらかじめご了承ください。	
研究実施期間	
研究機関長の許可日～2029 年 12 月 31 日	
研究実施体制	
研究責任者	所属：長崎大学病院 呼吸器外科 氏名 谷口 大輔 住所：長崎県 長崎市 坂本 1-7-1 電話：095（819）7304
情報の管理責任者	長崎大学病院 病院長

問い合わせ先**【研究の内容、情報等の利用停止の申し出について】**

長崎大学病院 呼吸器外科 谷口大輔

〒852-8501 長崎市坂本1丁目7番1号

電話：095（819）7304 FAX 095（819）7306

【ご意見、苦情に関する相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く）

苦情相談窓口：医療相談室 095（819）7200

受付時間：月～金 8：30～17：00（祝・祭日を除く）